

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和6年5月27日(2024.5.27)

【公開番号】特開2022-178858(P2022-178858A)
 【公開日】令和4年12月2日(2022.12.2)
 【年通号数】公開公報(特許)2022-222
 【出願番号】特願2021-85954(P2021-85954)
 【国際特許分類】
 A 6 3 F 7/02(2006.01)
 【F I】
 A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】
 【提出日】令和6年5月17日(2024.5.17)

【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
 【請求項1】

所定の判定条件の成立に基づいて行なわれる当否判定の結果が当たりとなったことに基づいて大当り遊技を実行可能な遊技機であって、

前記当否判定の結果に基づいて特別図柄を変動表示する特別図柄表示手段と、

複数の演出モードのうちいずれかの演出モードにより、前記特別図柄の変動表示に伴って演出図柄を変動表示する図柄変動演出を行なう図柄変動演出実行手段と、

選択可能な複数の演出モードのそれぞれに対応する選択項目を表示すると共に遊技者の操作に基づいて前記選択項目に対してカーソルを相対移動させる演出モード選択表示を行なう演出モード選択表示手段と、

30

前記カーソルがいずれかの前記選択項目に位置している状態で所定の決定条件が成立すると、前記カーソルが位置する選択項目に対応した演出モードを決定する演出モード決定手段と、

演出音を出力する演出音出力手段と、

を備え、

前記演出モードは、前記大当り遊技終了後に遊技状態として遊技者にとって有利な有利状態が発生したときに当該有利状態中に実行され、

前記演出モード選択表示手段は、前記大当り遊技の実行中に前記演出モード選択表示を行ない、

前記演出音として、前記複数の演出モードにおいてそれぞれ出力される複数種類の演出音を有し、

40

前記演出音出力手段は、前記大当り遊技の実行中に前記演出モード選択表示が実行されると、前記カーソルが位置する選択項目に対応した演出モードにおいて出力される前記複数種類の演出音のうち予め定められた演出音の少なくとも一部を出力し、前記決定条件が成立すると、出力中の前記演出音を停止し、その後、前記大当り遊技の実行中において前記予め定められた演出音とは異なる大当り演出音を出力するものである、

遊技機。

50